

平成4年度

奈良県政重点施策

平成4年度奈良県政重点施策

平成4年度の本県予算の総額は、6,136億円となり、このうち一般会計は4,922億円で、前年度当初予算に比べそれぞれ3.0%、3.1%の増となっています。

以下、新年度予算における重点施策は、概ね次のとおりです。

1. 21世紀に羽ばたく奈良県の基盤づくり

(1) 今後の県政推進施策の検討

- ・奈良県社会経済発展動向基本調査事業
- ・「遊」のある奈良県づくり検討事業

(2) 道路、交通機関等の整備

- ・幹線道路等の整備＝京奈和自動車道・第二阪奈有料道路・南阪奈道路等の整備促進、県内半日交通圏・東南海連絡道路等の推進調査
- ・交通機関等の整備＝リニア中央新幹線・奈良ヘリポートの建設促進、JR奈良駅周辺鉄道連続立体交差化関連調査

(3) ダム建設と県営水道の整備

- ・大滝ダム・白川ダム建設促進
- ・県営水道施設拡張事業＝中央幹線、天理連絡管・ポンプ場等の整備

(4) 下水道等の普及促進

- ・流域下水道の幹線・処理場の整備
- ・(仮称)「奈良県下水道公社」の設立及び運営
- ・奈良県下水処理総合基本構想の策定

(5) 河川の整備

- ・大和川流域総合治水対策等の事業推進
- ・水のある景観づくりの推進

(6) 住宅対策

- ・橿原・六条・阿部県営団地建替事業
- ・県営住宅駐車スペース整備事業

(7) 農林業の基盤整備

- ・大宇陀西部用水改良事業＝宮奥ダム本体着工
- ・県営ほ場整備事業(新規 桜井市安部地区)
- ・水環境整備計画調査

2. 生きがいと誇りの持てる長寿社会の実現

(1) 健康づくりの推進と医療対策

- ・健康づくり「運動ガイドブック」の作成
- ・医療施設の整備＝県立医科大学総合研究棟の建設、付属病院南北病棟整備、県立五條病院の増床

(2) 軽スポーツの普及と全国スポーツ・レクリエーション大会の開催準備

- ・奈良県版スポーツ・レクリエーション大会の開催
- ・軽スポーツ普及促進事業

(3) 高齢化社会総合対策指針の着実な具体化

- ・在宅福祉＝ホームヘルパーの増員、常勤ホームヘルパー手当の増額、ショートステイの受入体制整備拡充、デイ・サービス施設増員、在宅介護支援センターの増設
- ・施設福祉＝特別養護老人ホームの増設、養護老人ホーム布留園移転改築、ケアハウス新設

- ・高齢者保健対策＝「寝たきり老人ゼロ推進本部」設置、「脳卒中等情報システム」の整備、訪問看護支援事業、「老人性痴呆疾患センター」の設置
- (4) 心身障害者対策
- ・障害者施設の整備＝県立菅原園・民間施設の整備
 - ・「心身障害者職業サービスセンター」の拡充
 - ・障害者・高齢者にやさしいまちづくり事業
- (5) 地域福祉対策
- ・（仮称）「社会福祉総合センター」整備
 - ・「長寿社会福祉基金」の増額
 - ・老人保健福祉計画の策定
- (6) 勤労者対策
- ・「高年齢者地域雇用開発事業」の継続
 - ・（仮称）「奈良地域労働文化センター」建設助成
3. 産業の特色ある振興と特性を生かした地域振興
- (1) 商工業の振興
- ・商業振興ビジョンの策定
 - ・商業基盤等施設整備費補助等
 - ・中小企業活性化事業＝商店街にぎわい創出事業
 - ・工業技術センターの整備
 - ・異業種中小企業者間の融合化開発促進事業
 - ・金融対策の拡充
- (2) 産業適地の開発
- ・テクノ・パークならの開発
 - ・新たな工業団地の開発に関する基本構想策定調査
- (3) 農林業の振興
- ・奈良県農業担い手対策検討事業
 - ・（仮称）「果樹園芸振興センター」建設
 - ・畜産振興対策＝畜産生産基地建設事業、銘柄肉畜流通促進緊急対策事業
 - ・産地活性化・育成対策＝西和広域営農団地試験ほ場設置、製茶工場への自動化技術導入助成
 - ・林業の振興＝機械化林業振興事業
4. 「国際文化観光・平和県」への着実な進展
- (1) 国際文化交流の推進
- ・（仮称）「シルクロード学術センター」発足準備事業
 - ・シリア・パルミラ遺跡発掘調査事業
 - ・国際交流美術展開催準備
 - ・旅券発給事務所の開設＝本庁旅券窓口の移転拡充、高田旅券窓口の常設化
- (2) 憩いと安らぎのある環境づくり
- ・「遊」のある奈良県発見事業
 - ・歴史街道づくり推進事業
 - ・まほろばの道構想調査事業
 - ・公園等の整備＝奈良公園蓬萊池園地整備・猿沢池ライトアップ、大和民俗公園、馬見丘陵公園等の整備
- (3) 観光の振興
- ・「あなたとなら・大和路」観光キャンペーン実施
 - ・紀伊半島観光振興懇談会の開催
 - ・韓国・国際観光展参加事業
- (4) 関西文化学術研究都市建設の推進
- ・「奈良先端科学技術大学院大学」の整備促進

- ・（仮称）「先端科学技術交流センター」の建設
- ・文化財総合機構の設置推進（平城宮跡地区）
- (5) 文化の振興
 - ・文化振興ビジョンの策定
 - ・奈良県文化会館整備事業
 - ・橿原考古学研究所整備事業＝記念特別展開催
- (6) 同和対策の推進
 - ・住宅新築資金貸付事業補助の充実
 - ・（仮称）「同和問題関係史資料センター」建設事業
- 5. 視野の広い、明るく、たくましい人づくり
 - (1) 学校教育の振興
 - ・県立高校の施設整備＝王寺工業実習棟改築、大淀高校、五条高校、御所東高校、郡山高校改築
 - ・西の京養護学校職業訓練棟改築
 - ・（仮称）「総合教育センター」建設
 - ・学校週5日制導入事業
 - ・私学の振興
 - (2) 医療・福祉等に携わる人材の養成、確保
 - ・看護婦確保対策＝ナースセンター事業、看護婦等修学資金の貸与、三室病院附属看護専門学校開設
 - ・「福祉人材情報センター」を中心とした人材確保
 - (3) 婦人・青少年対策等
 - ・「婦人行動計画」の見直し
 - ・青少年健全育成活動促進＝（仮称）「大和あすなろ塾」
 - ・ボランティア活動紹介写真集作成
 - (4) 生涯学習の推進
 - ・生涯学習情報システム整備
 - ・県立図書館整備基本構想の検討
- 6. 均衡ある県勢の発展と市町村との協調による総合行政の展開
 - (1) 過疎地域対策
 - ・道路・林道の整備
 - ・新山村振興農林漁業対策事業
 - ・過疎地域活性化戦略プロジェクト推進事業の拡充
 - (2) 水と緑のある景観づくり
 - ・やすらぎとロマンの水辺景観整備計画の策定
 - ・緑のマスタープラン策定
 - (3) 環境保全と廃棄物対策
 - ・「くらしと環境フェア」開催
 - ・リサイクル推進総合対策事業
 - ・生活排水対策普及啓発事業補助
 - ・産業廃棄物広域処理対策検討事業
 - (4) 市町村との連携
 - ・知事と市町村長とのブロック別談話会
 - ・まほろば県政談話会
 - (5) 警察活動
 - ・警察施設の新改築＝橿原警察署庁舎改築
 - ・「暴力団追放県民センター」への出資運営
 - ・交通安全施設の整備等
 - (6) 県分庁舎建設